

# 「こころ」と「からだ」の健康を支えるエキスパートをめざす

将来の進路に合わせて学びを深められる3コース制

## 養護・保健コース



### 安心して相談できる 保健室の先生へ

救急処置や、子どもの心身の変化に気づいて保健指導を行えるスキルを習得。学校教育の現場を理解した上で子どもたちに寄り添える養護教諭の育成をめざします。

## 学校体育コース



### スポーツに親しむ力を のばす体育教諭へ

体育を通じて子どもの健康を保つことや体力の向上を図ると共に、スポーツの楽しさや喜びを伝え、「スポーツに親しむ力」を伸ばすことができる保健体育教諭を養成します。

## 健康スポーツ指導コース



### 幅広い世代の健康を サポートする専門家へ

アスリートを対象にしたトレーニングメニュー作成から高齢者の健康づくりのための運動プログラムづくりまで、あらゆる世代の「健康」をサポートできる専門家を育成します。

## 養護教諭を育成してきた 40年分の実績

合宿形式のセミナーや、教員として働く卒業生との懇談会を実施するなど、養護教員をめざす学生を全力でサポートしています。およそ40年間で、300名以上の養護教諭を育成・輩出しました。これらの実績を活かして、2007年度からは保健体育教諭の育成も行っています。

養護教員  
採用実績 **300名以上**



## 就職率

2018年卒業生の就職者  
**40名**



## 取得可能な資格・免許

- 養護教諭一種免許状\* ● 中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」「保健」\*
- 健康運動指導士(受験資格) ● 第一種衛生管理者 など

\*ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

## 主な就職先(過去3年間)

**【養護教諭(専任のみ)】**広島県教育委員会(広島県立芦品まなび学園高校)、豊橋市教育委員会(豊橋市立岩田小学校)、香南市教育委員会(香南市立野市小学校)、白陵中学校・高等学校、滝川中学校・高等学校 ほか

**【保健体育教諭・保健教諭(専任のみ)】**兵庫県教育委員会(兵庫県立伊丹北中学校)、横浜市教育委員会(横浜市立左近山中学校)、蒼開高等学校\* ほか

**【企業】**スポーツクラブアクトス、コナミスポーツクラブ、ゴールドジム、(株)ジャクバ、(株)こども体育研究所\*、(株)イトマンスイミングスクール\*、ALSOK兵庫(株)、伊丹産業(株)\*、(株)ユニテック\*、(株)伊藤園、トヨタL&F兵庫(株)、播州信用金庫、加古川南農業協同組合、兵庫西農業協同組合\*、警視庁、兵庫県警察本部\*、加古川市消防本部 ほか

\*は2018年卒業生の実績

お問い合わせ先 入学部 入学課

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301  
Tel:079-427-1116 E-mail:info@hyogo-dai.ac.jp

最新情報はHPをチェック!

[兵庫大学 受験生応援サイト](#)

※機種によっては読み取れない場合があります。



ありがとうのプロフェッショナルへ。  
兵庫大学

# 健康システム学科

Department of Health System Management

養護教諭と保健体育教諭が話し合う

「こころ」と  
「からだ」で考える、  
子どもたちのための  
アイデア。



# 兵庫大学の卒業生が考える、「こころ」と「からだ」の支え方。

いろいろな質問を投げかけて、心の声を引き出す。

神戸市立葺合中学校勤務  
加藤美佳さん

2005年卒業



多くの養護教諭・保健体育教諭を輩出している健康システム学科。  
現場で活躍するお二人の卒業生に、普段どんなアイデアで子どもたちの「こころ」や「からだ」をサポートしているかをお聞きしました。



**加藤**：私は中学校で養護教諭をしています。ケガや病気のケアだけじゃなく、部活動の試合を応援しに行くなど、積極的に生徒と接する機会を持つようにしています。

**江川**：同じく中学校に勤めていて、クラス担任や女子バレー部の顧問も担当しています。私も生徒には積極的に話しかけています。みんな素直で人懐っこいですね。

**加藤**：そうですね。でも、全体的な傾向として、人とのコミュニケーションが苦手なのかと感じる部分があります。気持ちを上手く伝えられずにトラブルが起きたり、LINEなどで言葉の行き違いがあったり。現代ならではの問題がありますね。

**江川**：愛情不足なのかと感じる子もいます。「かまってほしい合図」としてちょっかいを出しますが、そこで怒ってしまうとその子が孤立してしまいます。愛情不足の部分を補うように、声かけなどで「先生が見てくれている」と分らせてあげる。それは、生徒に安心感を与える“アイデア”なのではないかなと思います。

**加藤**：私もそう思います！「自分の気持ちを分かってくれる人がいる」とわかると、生徒はホッとした表情を見せてくれます。いろんな質問を投げかけて話さずきかけをつくり、心の声を引き出す。それが私の“アイデア”かな。それでも



だめなら、担任の先生に共有しますね。

**江川**：確かに、養護の先生から話を受けることがあります。体育の授業は男女関係なく好きな教科だと思うので、「授業でもおもしろいやって、一汗かいてみたらどう？」なんてアドバイスすることも。今は運動できる場所や機会が少なく、基本的な身体能力が低い子もいるんです。積極的になれない子が、どうすれば授業に楽しんで取り組めるかを考えながら指導しています。

**加藤**：なるほど。私は保健室にいるので対面で話を聞いてアドバイスすることが多いです。学校に、部活に、塾に…と、大人よりハードな生徒たちのために、年に一度、学校全体で自分たちの健康について考える「衛生委員」というものも開催しています。



**江川**：時代に合った指導を考える工夫を続けていけるといいですね。私は、生徒たちに「休日でも学校に行きたい！」と思ってもらえるような学校をつくるのが目標なんです。

**加藤**：すごく良いですね！コミュニケーションが上手くできず学校生活が嫌になる子もいるので、やはり人間関係を学ぶことが大切ですね。私は、制限の多い現代社会で暮らす生徒たちが、心と体が健康な状態で、好きなことに打ち込める環境づくりをサポートしていきたいと思っています。お互い、がんばりましょうね！

「先生が見てくれていて」と安心させる。

新宮市立光洋中学校勤務  
江川達也さん

2014年卒業



## 養護教諭 × 保健体育教諭

学生時代を振り返る

Personal Voice

それぞれの仕事をめざすことになったきっかけや、兵庫大学で良かったポイントなど、お二人の学生時代の様子をご紹介します。

加藤さん



学生時代の恩師のおかげで天職に出会いました

先生から「学力での評価と関係なく生徒たちと過ごせる」と教わったことが、今の仕事をめざすきっかけになりました。兵庫大学は養護教諭の育成に歴史があるので卒業生も多く、ネットワークが充実！情報交換ができるので、安心して働いています。

江川さん



先生方にサポートしてもらった経験が今に生きています

少し遅かったのですが、4年次の教育実習で先生になることを決心。兵庫県で数少ない、男子も保健体育教諭の免許がとれる兵庫大学で良かったです。在学時、先生方にきめ細かくサポートしてもらった経験が、今の働き方につながっています。